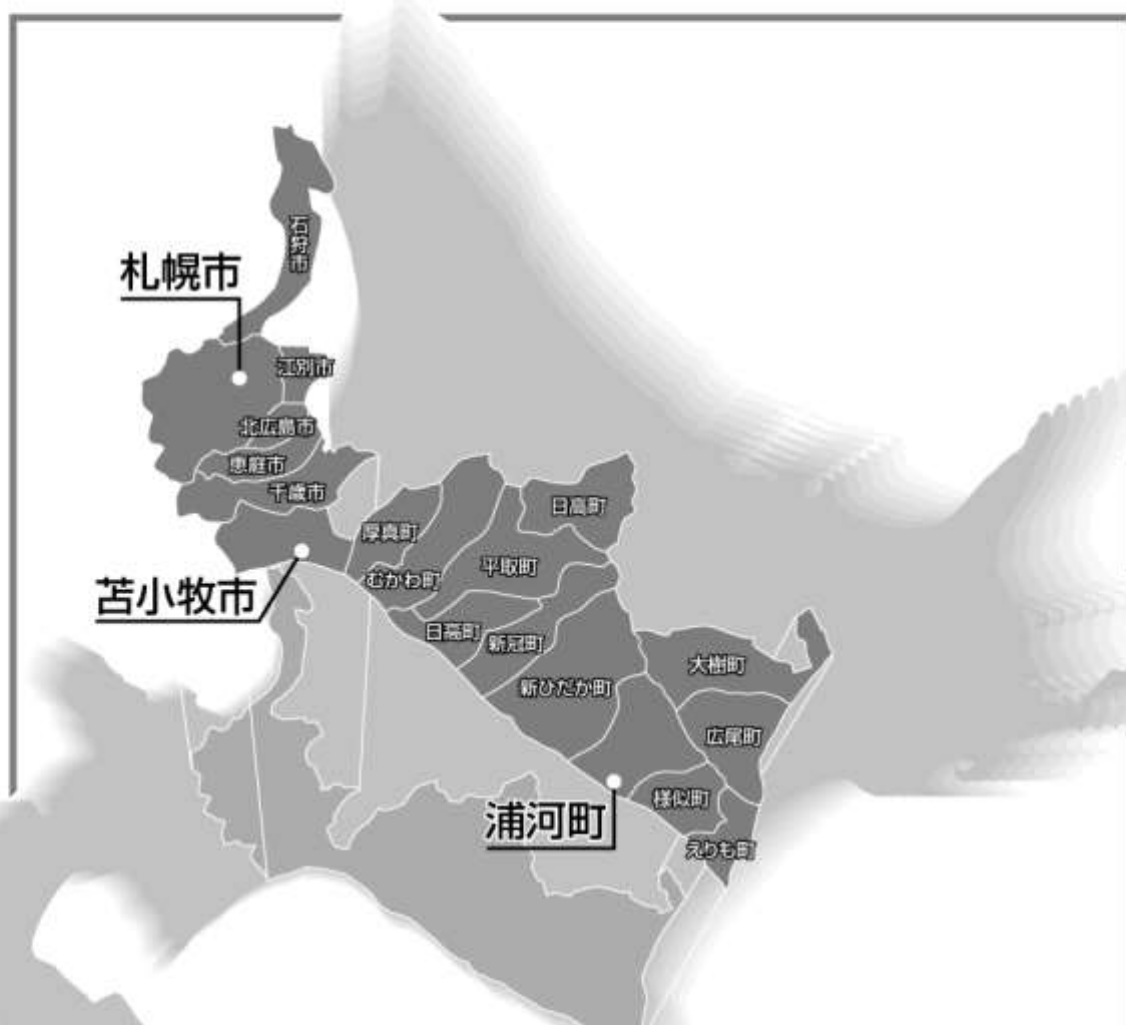


ひだかしんきん 地区内経済概況



当金庫は2021年4月、創立100周年を迎えます

***** 目 次 *****

業種別総括 令和 1年12月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

令和1年12月

〔漁業〕

- ・ 12月の総水揚げは、漁獲量は前年を下回り、漁獲金額は前年を上回った。漁獲量、漁獲額は、その他魚種で漁獲量、漁獲額が大幅に増加したが、タラ・スケソウ漁が大幅に減少した。タラ・スケソウ漁は、出漁日数の影響があるが、全地区で減少。カレイ漁は、漁獲量は増加するも、魚価低下により漁獲額は減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 日高振興局は新ひだか町で、養豚場における豚コレラなど家畜伝染病の発生を想定した日高管内家畜伝染病防疫訓練を行い、畜産関係者ら約50人が豚コレラ発生時の初動対応を確認した。日高家畜保健衛生所は、飼養豚全頭のと殺や発生から24時間以内に行う防疫の流れを説明した。
- ・ 新冠町内のコスモビューファーム生産のウインブライト(牡5歳)が、香港で行われた海外G Iレース、香港国際競争メインの香港カップ(芝2千^{メートル})で優勝した。4月のクイーンエリザベス2世カップに続き春冬の香港制覇という快挙は珍しく、牧場関係者らは喜びに沸いた。また、地元・香港紙では、ウインブライトG I 2勝目の快挙が特集ページで紹介された。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は1,600万円で、前年を1,400万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は5億8,200万円で前年を5,600万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、4件で、前年を1件上回った。

〔卸・小売業・飲食〕

- ・ 道内初のジンの蒸留所を運営する北海道自由ウキスキー(札幌)は、高級昆布など様似産の食材や植物で香り付けしたクラフトジン「3021SAMANI」を開発した。限定400本を製造。12月から町のふるさと納税返礼品に加わったほか、アポイ山荘で販売している。700^{ミリ}入り5,500円。

〔観光・その他〕

- ・ 浦河観光協会が5～10日まで5泊6日の日程で、タイからの観光客が主に日高管内の観光名所やグルメ、文化体験などを楽しむツアー「とんがりロードをめぐる旅」を実施した。旅行業者の資格を持つ同協会による正規の海外からの受注型企画旅行で、タイなどをターゲットに取り組んできた誘客プロモーションが実を結んだ。同協会が事務局の「四町広域宣伝協議会」(浦河、様似、えりも、十勝管内広尾町)が管内を巡るモニターツアーなどを実施。今回のツアーはタイ国元日本留学生協会関係家族ら子ども2人を含む15人の一行で、同協会が旅行工程を企画し各町を巡った。

〔雇用〕

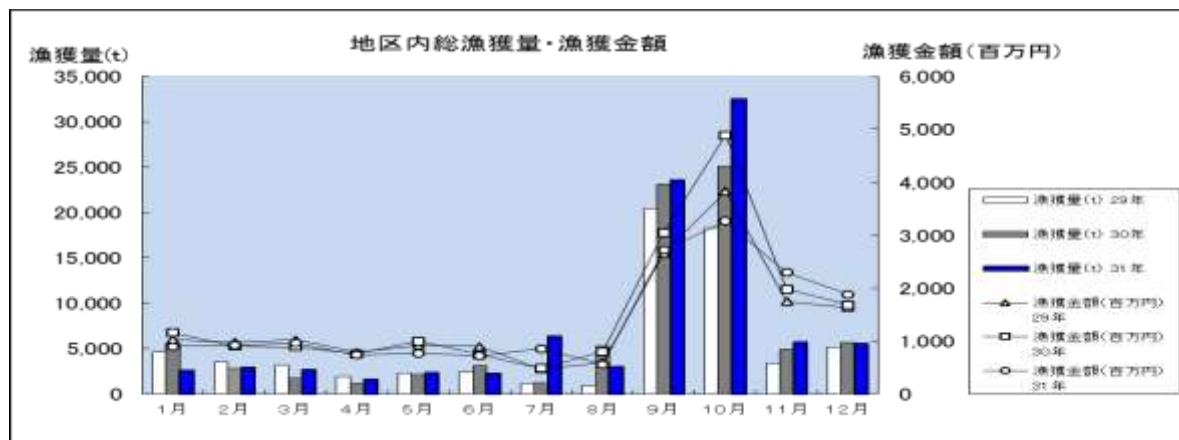
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)、は前年を5,600万円上回った。町発注工事は前年を1,400万円下回った。前月比では、国、道発注工事、町発注工事はともに減少している。漁業では、漁獲量は前年を下回り、漁獲金額は前年を上回った。タラ・スケソウ漁が、漁獲量・金額ともに大幅に減少した。各地区の年末特売市等には「特価品」を求め大勢の客が来場していた。個人消費は、年末年始の準備等でギフト、食料品の動きは上向いたが、前年と変わらない動きであった。また、燃料価格の上昇が続き、消費税増税の影響は少ないとはいえ、総体的に買い控え感が窺え、動きは鈍く、飲食店や小売店への客足は鈍く、景況は横ばいの状況となっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 スケソウ、カレイ、タコ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、イカ、毛ガニ、ツブ漁等。
 総漁獲量 5,536^ト・金額 18億8,300万円(前年同月比132^ト減・1億9,100万円増)



底曳き網漁	1,151 t	113 百万円	(前年同月比 81 t 増	・ 27 百万円減)
カレイ漁	352 t	185 百万円	(前年同月比 48 t 増	・ 53 百万円減)
タコ漁	134 t	64 百万円	(前年同月比 29 t 増	・ 1 百万円減)
ツブ漁	116 t	91 百万円	(前年同月比 48 t 減	・ 16 百万円減)
ウニ漁	3 t	6 百万円	(前年同月比 9 t 減	・ 34 百万円減)
ホッキ漁	53 t	14 百万円	(前年同月比 12 t 減	・ 5 百万円減)
イカ漁	22 t	27 百万円	(前年同月比 21 t 増	・ 27 百万円増)
タラ・スケソウ漁	829 t	110 百万円	(前年同月比 1,036 t 減	・ 369 百万円減)
サンマ漁	47 t	7 百万円	(前年同月比 47 t 増	・ 7 百万円増)
毛ガニ漁	62 t	313 百万円	(前年同月比 5 t 減	・ 6 百万円減)
昆布	129 t	232 百万円	(前年同月比 22 t 減	・ 3 百万円減)
その他	2,638 t	721 百万円	(前年同月比 774 t 増	・ 671 百万円増)

- ・ 12月の総水揚げ。漁獲量は前年を132^ト下回り、漁獲金額は1億9,100万円上回った。漁獲量の減少は、タラ・スケソウ漁の出漁が影響し、前年比1,036 t減少。特にえりも地区で897 t減少している。総体で、その他の魚種の漁獲量、金額が大幅に増加しており、漁獲金額は前年比増加となっている。
- ・ 不漁となった今期の秋サケ漁の漁獲量は4,339^ト(前年比36.2%減)と過去10年間で2番目に低く、漁獲高は最低の27億5,500万円(同41.0%減)となった。漁獲量の落ち込みは日高東部3町(浦河、様似、えりも)沿岸が顕著で、前年比では約2~6割減。襟裳岬以東のえりも岬、庶野両地区が4年連続の不漁となった。道立総合研究機構さけます・内水面水試(恵庭)では今年の来遊数について、えりも以東西部は前年実績比約2倍、えりも以西日高で同15.5%増の来遊数を見込んでいたが、結果は大きく異なった。1^キあたりの単価は前年より52円安い635円で、全体の漁獲高も伸び悩んだ。不漁でありながら、価格が伸びない要因について、市場関係者からは、記録的不漁となった17年の影響を踏まえ、「漁獲が回復した昨年、加工業界で原料を多めに確保する動きが広がり、在庫となった冷凍品が市場に流れて入る」「安定供給できる海外の養殖サケが多く出回るようになった」という指摘や声が出ている。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 売り上げ好調で7年連続の黒字が見込まれる道営ホッカイドウ競馬について、日高町村会や日高軽種馬振興対策協議会など4団体と各町長は6日、道と道議会に出向き、競馬事業で生じた収益を老朽化が進む厩舎ほか門別競馬場施設や設備整備で、持続的なホッカイドウ競馬の発展に活用するよう要望した。

〔農業〕

- ・ 今年1年の日高管内の主要7農畜産物(米、軽種馬は除く)の生産額は、前年をやや下回る135億6,000万円(前年比97.3%)程度になる見込み。
 - ▽生食用トマト「びらとりトマト」出荷量11,857ト(前年比105.8%)、販売額約38億6,700万円(同92%)。好天で生産量は増加したが販売単価は1キロ当たり326円とここ5年間で一番安かった。
 - ▽ミニトマト「太陽の瞳」出荷量1,382ト(前年比109.4%)、販売額9億1,300万円(同99.8%)。
 - ▽花卉「みついし花だより」出荷見込量682万本(前年比100.2%)、販売見込額7億8,000万円(同100%)。量、金額とも横ばい状態。
 - ▽ピーマン「新冠ピーマン」出荷量1,986ト(前年比114%)、販売額8億4,000万円(同97%)。全道一の生産量で、2年連続8億円台の販売。昨年より15%ほど価格が低下し、金額比で約3%下回った。
 - ▽イチゴ「すずあかね」出荷見込量236ト(前年比105.3%)、販売見込額4億8,700万円(過去最高)。夏秋取りイチゴで全道一。新規就農者の営農で栽培面積が8%増。全体的に前年より高値で推移。
 - ▽生乳(管内全域)出荷見込量5万275ト(前年比99%)、販売見込額41億円(同99.9%)。
 - ▽黒毛和牛「びらとり和牛」出荷見込数1,604頭(前年比106.3%)、販売見込額12億6,600万円(同102.9%)。「みついし牛」出荷見込数1,335頭(前年比96%)、販売見込額13億1,280万円(同96.1%)。肥育は順調、繁殖牛飼養頭数の減少で素牛出荷頭数が減り、相場が値下がりした。

〔花き栽培〕

- ・ 12月の花き出荷実績は、24万本、金額2,946万円(前年26万本、2,436万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、5億8,200万円で、前年同月比で5,600万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和1年12月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	0	0	1	4	0	0	4	2
浦河町	3	1	0	4	11	1	0	12	0
様似町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広尾町	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	4	1	0	5	15	1	0	16	4

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は5件、1,600万円となった(前年同月7件3,000万円)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は2件下回り、金額は1,400万円下回った。
- ・ 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は4件で、前年を1件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が640ト(前年983ト)で前年比34.9%の減少。出荷金額は1,172万円(同1,635万円)で前年比28.3%の減少。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・果物類は本州産のミカン・リンゴ・イチゴ、や輸入バナナが主体となっている。野菜は本州産が中心で、道内産ではゴボウ・ネギ・ニラ・長イモ・玉ネギ等が出荷されている。魚類は道内産が主体の取り扱いとなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・広尾町のピロロツーリズム推進協議会は14、15の両日、町内の菊地ファームカフェ前で、毛ガニをぜいたくに使ったカニ汁を販売し、広尾産の味覚をPRした。地元の1次産業を発信する「ピロロ水産」による初イベント。活ガニをそのまま調理し、1杯に約150gを盛り付けたカニ汁は「広尾にごりガニ汁」と命名し、1,500円で提供した。
- ・えりも町の水産加工会社「マルデン」で、秋サケの山漬け作りが最盛期を迎えている。塩漬けたサケを寒風にさらし、乾燥させる作業は冬の風物詩。ブランド秋サケ「銀聖」を使用。サケは木樽に何層も重ねる伝統製法で約1週間塩漬けた後、水に浸して塩気を抜き、ひもでつるし屋外で3日ほど天日干しする。秋サケ定置網漁が不漁で、サケは約3千本と例年よりやや少ない。天日干ししたサケは真空パックし、全国各地に発送する。価格は1本9千円前後。

〔観光・その他〕

- ・広尾漁協による毛ガニの大釜ゆで実演販売が1日漁協特設会場で行われた。今年は約1,500杯を用意。特大(4,300円)から小(1,800円)までの4サイズが大きいものから飛ぶように売れた。
- ・浦河町の地場産品を格安販売する「地場産品直売フェア」が1日、浦河第一中体育館で開かれ、約1,000人が来場し、お歳暮や正月用の海産物などを買求める行列ができた。新巻サケや銀聖、サケ珍味のほか、タラコ、イクラなど水産加工品が飛ぶように売れた。
- ・新ひだか町静内で7日、地場産水産物や農産加工品の直売イベント「しずない海味の市」が開かれ、お歳暮や正月用に新巻サケやタラコ、豚肉などを買求める客でにぎわった。目玉商品の新巻サケ1匹1,000円をはじめ、タラコ、ツブ、ひだかホエー豚などの加工品も飛ぶように売れた。
- ・日高中央漁協(浦河)の「歳末カニ祭り」が8日、漁協浦河市場で開かれ、毛ガニを格安販売したほか、お歳暮や正月用にサケの山漬けや鮮魚、キンキほか漁協加工品などを販売した。2,500～6,000円の活毛ガニが人気。水揚げしたばかりの鮮魚やツブなどを500円で提供する「とれたてブラックボックス」も大人気だった。その場でゆでた浜ゆでタコ足も人気だった。
- ・広尾町の冬の味覚・毛ガニを格安で販売する「第50回広尾毛がにまつり」が8日、広尾町のシーサイドパーク広尾で開かれ、1万7千人が恒例の「毛がに大釜茹で」や旬の味覚を楽しんだ。50回を記念して初開催された「活がに輪投げ大会」には10人が出場。的にした活ガニがそのまま景品になるとあって大盛況だった。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額はゼロ(同8,100万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は17件(前年同月18件)、負債総額は41億7,000万円(同15億円)、倒産件数は前月比2件増加、前年比1件減少となった。
(東京商エリサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は704件(前年同月622件)、負債総額は1,568億6,000万円(同817億9,000万円)。
倒産件数は前月比24件減少、前年比で82件増加した。

〔雇 用〕

- 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は2.05倍で前年比0.05ポイント、前月比0.16ポイント上昇した。有効求人数は1,152人で前年比63人減少、前月比で45人の増加となった。有効求職者数は561人で前年比45人減少、前月比で24人減少した。全道の月間有効求人倍率は1.28倍で前年と同率となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

12/21 第142回 中山大障害 (J・GI)
シンゲンマイケル 号 (新冠町 ヒカル牧場 殿生産)

12/28 第36回 ホープフルステークス (GI)
コントレイル 号 (新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産)

日高管内主要魚種、今年の概算水揚げ

日高振興局は、1～12月の管内主要魚種の年間生産高の見込み(11月までの実績と12月推定値の合計)をまとめた。コンブと並ぶ主要漁業の秋サケ定置は水揚げ量と金額とも低迷。前年より水揚げがあったカレイ類、タコ、スケトウダラは魚価が崩れ、総漁獲量は前年比11.8%減の約3万2,150ト、全般に魚価安で推移し、金額は同14.8%減の約134億8,500万円ほどになる見通し。

魚 種	数 量	前年対比	金 額	前年対比
サケ	4,579 t	63.3%	29億9,236万円	58.8%
カレイ類	3,069 t	142.3%	6億6,967万円	100.0%
タラ	1,337 t	82.7%	4億925万円	90.2%
スケトウダラ	11,529 t	105.5%	9億4,547万円	77.9%
シシャモ	32 t	37.2%	4,641万円	40.3%
ハタハタ	39 t	197.3%	2,306万円	135.1%
イカ類	298 t	41.5%	2億4,797万円	60.1%
タコ類	2,277 t	104.9%	12億547万円	75.5%
ナマコ	80 t	92.5%	4億2,454万円	106.5%
毛ガニ	84 t	121.3%	3億5,589万円	112.5%
ツブ類	1,934 t	113.6%	11億6,709万円	104.3%
コンブ	2,412 t	111.1%	39億7,785万円	119.7%

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《 指 標 》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和1年12月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,923	-112	-34	2,498	-19	-31
日 高 町	11,632	-282	-21	6,097	-102	-13
新 冠 町	5,484	-67	-9	2,757	-4	-2
新ひだか町	22,236	-436	-21	11,648	-114	-11
浦 河 町	12,166	-279	-4	6,673	-82	-3
様 似 町	4,230	-90	-8	2,170	-28	0
え り も 町	4,623	-104	-3	2,128	-8	-2
日高地区合計	65,294	-1,370	-100	33,971	-357	-62
広 尾 町	6,669	-219	-11	3,320	-57	-1
大 樹 町	5,526	-100	-4	2,733	7	-1
日高・十勝地区合計	77,489	-1,689	-115	40,024	-407	-64
札 幌 市	1,970,591	3,856	129	964,707	10,561	220
江 別 市	119,580	595	22	58,026	807	34
石 狩 市	58,288	-57	30	27,888	308	33
北 広 島 市	58,265	-365	-44	27,728	191	-12
恵 庭 市	70,049	199	10	33,740	423	-15
千 歳 市	97,524	503	-38	50,074	895	4
石狩地区合計	2,374,297	4,731	109	1,162,163	13,185	264
苫 小 牧 市	171,242	-569	-48	89,460	915	11
厚 真 町	4,500	-96	-19	2,117	-32	-6
む か わ 町	7,870	-256	-49	4,082	-101	-38
胆振地区合計	183,612	-921	-116	95,659	782	-33
営業区域合計	2,635,398	2,121	-122	1,297,846	13,560	167

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(令和1年12月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,152	87,593	-63	-282	45	-4,789
月間有効求職者数	561	68,442	-45	-3,471	-24	-3,577
月間有効求人倍率	2.05	1.28	0.05	0.06	0.16	0.00

(資料出所：北海道労働局)

3 建築確認申請(令和1年12月)

(単位：件)

	当 月 の 申 請	件 数	前年同月比	前 月 比
(新ひだか町～広尾町)	平成31/4～令和1/12 累計	79	-10	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(令和1年12月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前同月比(件数)	前同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	0	0	-1	-8		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	17	417	-1	267		
全国	704	15,686	82	7,507		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和1年12月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
146,442	1.04	1.01	144,513	1.03	1.04

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	1年12月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	236	34.86	57.33
交換金額	592	52.58	58.29
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和1年12月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	0.6	46.0	103.9	0.4	91.1	91.1	
広 尾	-0.9	81.5	143.7	0.4	96.6	97.9	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和1年12月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	93,925	1.2	47,925	6.3	141,850	2.9
新ひだか町三石	16,140	-0.8	10,713	0.8	26,853	-0.2
浦 河 町	56,353	-1.0	25,661	-0.3	82,014	-0.8
様 似 町	23,117	-1.2	13,108	5.3	36,225	1.1
え り も 町	24,288	-0.4	10,321	-2.1	34,609	-0.9
広 尾 町	30,631	-2.0	14,780	3.0	45,411	-0.4

(資料出所: 各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高の素晴らしさを紹介しています。今回は、日高管内における軽種馬の情勢について、ご紹介いたします。

■ 日高管内の競走馬のせり市場について【2019年5～10月】

日高管内は、国内生産頭数の8割を占める全国一の軽種馬生産地域で、新ひだか町にある北海道市場では、日高軽種馬農業協同組合が主催する軽種馬の「せり」が行われています。

2019年に10日間開催されたせり市場の売却総額は3年連続の100億円超えの118億円となり、売却率は73.3%と3年連続で70%台を記録しました。

開催日	セール名	頭数(売却/出場)	売上総額
5月21日	トレーニングセール【サラブレッド2歳】	162頭/234頭	1,148百万円
7月16日	セレクションセール【サラブレッド1歳】	197頭/236頭	3,103百万円
8月19～22日	サマーセール【サラブレッド1歳】	859頭/1,197頭	4,937百万円
9月17～18日	セプテンバーセール【サラブレッド1歳】	363頭/492頭	1,597百万円
10月15～16日	オータムセール【サラブレッド1歳】	320頭/432頭	1,023百万円
合計		1,901頭/2,591頭	11,811百万円

注) 売上総額の合計は、各セールの百万円未満を含めて合計した金額

■ ホッカイドウ競馬の発売状況について【2019年4～11月】

ホッカイドウ競馬は、4月17日～11月7日まで毎週火・水・木を基本に30週・80日間、門別競馬場でナイター開催され、順調なネット販売により、発売額は平成6年以来の300億円を突破、前年対比131%の330億8,214万円となりました。

■ 日高振興局がJRA日高育成牧場、日高軽種馬農協と包括連携協定を締結【2019年10月】

日高振興局では、道が進める「ほっかいどう応援団会議」にならい、強い馬産地づくりを目指すために、①強い馬づくり②地域を担う人づくり③交流人口の拡大などについて、JRA日高育成牧場及び日高軽種馬農業協同組合と連携しながら協働で取り組むこととし、10月16日に包括連携協定を締結しました。



— 包括連携協定の締結式 —



— 川崎競馬場でのPR活動 —

■ ダート競馬の祭典『JBC2歳優駿』が門別競馬場で開催【2020年11月3日】

NAR地方競馬全国協会が事務局を務めるJBC実行委員会が、第20回の記念開催を迎える2020年に、JBC創設以来の宿願であったJBC2歳カテゴリーを創設し、生産と密接な関連があるJBCの意義を鑑み、当面、馬産地・北海道の門別競馬場で実施することとなりました。

◆問い合わせ先 日高振興局産業振興部農務課 電話0146-22-9341

第30回記念&創立100周年
カウントダウンキャンペーン

第1弾!

ひだかしんきん

第30回 懸賞金付定期預金

New! スーパーチャンス

お取扱期間

令和1年12月16日(月)～令和2年3月31日(火)

1等
10万円

2等
5万円

3等
1万円

他

当選本数が増えました!!

1組(1ユニット)あたり

1等 3本→6本

3等以下の
当選本数も!!

上記の当選懸賞金からは、別途20.315%の税金が徴収されます。

懸賞金総額
1,380万円

(10ユニット完売した場合)

Wチャンス!!

懸賞金の当選に外れた方で
新規でお預入れいただいた方の中から
さらに抽選で下記のいずれかの
グルメ品が当たります!!

- ★北海道伊達黄金豚”焼”豚”
- ★北海道伊達黄金豚”しゃぶしゃぶ肉”



※写真はイメージです。
※場合により内容が一部変更になる場合があります。
※なお、商品をお選びいただくことはできませんので予めご了承ください。



日高信用金庫は
2021年4月に
創立100周年を迎えます

Thank You

お申込み、お問い合わせはお近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

まごころ ふれ愛
日高信用金庫
URL: <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

本店営業部
静内支店
三石支店
樺似支店

TEL 0146-22-4111 えりも支店
TEL 0146-42-1531 広尾支店
TEL 0146-33-2311 堺町支店
TEL 0146-36-2341 札幌支店

TEL 01466-2-2311
TEL 01558-2-3161
TEL 0146-22-5611
TEL 011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>